式と 引くかを 選ぶ ドリル①

中3／ドリル 項目5 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「混ぜて数える・捕獲再捕獲」の 問題。 大問1は、求める 式を ○で かこむ。
・大問2は、全体の 数から 入れた 数（印の 数）を 引くか 引かないかを ○で かこむ。
・大問3は、その 推定が 成り立つ（正しい）か まちがいかを ○で かこむ。直しは 書かない。

大問1 式を 選ぶ

(1) 赤い 碁石の 袋に 青を 90個 入れて 混ぜ、50個 取ると 青が 15個。全体は？

90 × 50÷15−90　90 × 15÷50　90 × 50÷15

(2) 青い 碁石の 袋に 白を 100個 入れて 混ぜ、40個 取ると 白が 5個。はじめの 青は？

100 × 40÷5−100　100 × 40÷5　100 × 5÷40−100

(3) 湖の カモ 60羽に 印を つけて 放し、後日 45羽を 取ると 印の ある ものが 9羽。湖の カモは？

60 × 9÷45　60 × 45÷9　60 × 45÷9−60

(4) 牧場の ヒツジ 32頭に 印を つけて 放し、後日 60頭を 取ると 印の ある ものが 8頭。牧場の ヒツジは？

32 × 8÷60　32 × 60÷8−32　32 × 60÷8

大問2 引くか 引かないか

(1) 水田の カエルに 印を つけ、「印の ない カエルの 数」を 推定。印の 数を 引くか　引く　引かない

(2) 白い 碁石の 袋に 青を 混ぜ、「全体の 数」を 推定。青の 数を 引くか　引く　引かない

(3) 海岸の カニに 印を つけ、「海岸の カニの 全部の 数」を 推定。印の 数を 引くか　引く　引かない

(4) 黒い 碁石の 袋に 赤を 混ぜ、「はじめの 黒の 数」を 推定。赤の 数を 引くか　引く　引かない

大問3 成り立つ 場面か 調べる

(1) 池の メダカに 印を つけて 放した。印は 数日で 消える 絵の具で つけて あった。1週間 たって、池の あちこちに 網を 入れて 取り、印の 割合から、放した ときの メダカの 数を 推定する。この 推定は 放した ときの 数に ちかい

正しい　まちがい

(2) 川の アユに 印を つけて 放した。印は 消えず、アユの 数も 変わらなかった。よく 混ざる まで 待って、川の あちこちで 取り、印の 割合から、放した ときの アユの 数を 推定する。この 推定は 放した ときの 数に ちかい

正しい　まちがい

(3) 沼の ザリガニに 印を つけて 放した。放した あと、人が ザリガニを たくさん 放流した。よく 混ざる まで 待って、沼の あちこちで 取り、印の 割合から、放した ときの ザリガニの 数を 推定する。この 推定は 放した ときの 数に ちかい

正しい　まちがい

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「標本調査」のプリント一覧がひらきます

式と 引くかを 選ぶ ドリル①【こたえ】

中3／ドリル 項目5 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 式を 選ぶ

(1) 赤い 碁石の 袋に 青を 90個 入れて 混ぜ、50個 取ると 青が 15個。全体は？

90 × 50÷15−90　90 × 15÷50　**90 × 50÷15**

(2) 青い 碁石の 袋に 白を 100個 入れて 混ぜ、40個 取ると 白が 5個。はじめの 青は？

100 × 40÷5−100　100 × 40÷5　100 × 5÷40−100

(3) 湖の カモ 60羽に 印を つけて 放し、後日 45羽を 取ると 印の ある ものが 9羽。湖の カモは？

60 × 9÷45　**60 × 45÷9**　60 × 45÷9−60

(4) 牧場の ヒツジ 32頭に 印を つけて 放し、後日 60頭を 取ると 印の ある ものが 8頭。牧場の ヒツジは？

32 × 8÷60　32 × 60÷8−32　**32 × 60÷8**

大問2 引くか 引かないか

(1) 水田の カエルに 印を つけ、「印の ない カエルの 数」を 推定。印の 数を 引くか　**引く**　引かない

(2) 白い 碁石の 袋に 青を 混ぜ、「全体の 数」を 推定。青の 数を 引くか　引く　**引かない**

(3) 海岸の カニに 印を つけ、「海岸の カニの 全部の 数」を 推定。印の 数を 引くか　引く　**引かない**

(4) 黒い 碁石の 袋に 赤を 混ぜ、「はじめの 黒の 数」を 推定。赤の 数を 引くか　**引く**　引かない

大問3 成り立つ 場面か 調べる

(1) 池の メダカに 印を つけて 放した。印は 数日で 消える 絵の具で つけて あった。1週間 たって、池の あちこちに 網を 入れて 取り、印の 割合から、放した ときの メダカの 数を 推定する。この 推定は 放した ときの 数に ちかい　正しい　**まちがい**

(2) 川の アユに 印を つけて 放した。印は 消えず、アユの 数も 変わらなかった。よく 混ざる まで 待って、川の あちこちで 取り、印の 割合から、放した ときの アユの 数を 推定する。この 推定は 放した ときの 数に ちかい

正しい　まちがい

(3) 沼の ザリガニに 印を つけて 放した。放した あと、人が ザリガニを たくさん 放流した。よく 混ざる まで 待って、沼の あちこちで 取り、印の 割合から、放した ときの ザリガニの 数を 推定する。この 推定は 放した ときの 数に ちかい　正しい　**まちがい**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 正解は (1)「90 × 50÷15」(2)「100 × 40÷5−100」(3)「60 × 45÷9」(4)「32 × 60÷8」。割合は「入れた（印の）数 ÷ 全体 ＝ 取った 中の 入れた（印の）数 ÷ 取った 数」。碁石の はじめの 数だけ 最後に 入れた 数を 引く。魚の 全体は 引かない。

大問2 (1) 引く（印の ない 魚には 印を つけた 魚は ふくまれない → 引く） (2) 引かない（混ぜた あとの 全体に 入れた 石も ふくまれる → 引かない） (3) 引かない（印を つけた 魚も 池の 魚 → 引かない） (4) 引く（求める はじめの 石に 入れた 石は ふくまれない → 引く）。

大問3 (1) まちがい（印が 数日で 消えて しまい、印の 割合が へる ので 成り立たない） (2) 正しい（よく 混ざり・印が 消えず・数が 変わらない ので 成り立つ） (3) まちがい（後から ザリガニが ふえて、沼の ザリガニの 数が 変わって しまった ので 成り立たない）。